

<2021年10月19日 更新>

ランニングチェンジにより、航続距離（WLTCモード一充電走行距離）を更新いたします。

新：410km

旧：422km



MERCEDES-EQ

Press Information

2021年4月26日

メルセデス・ベンツの純電気自動車第2弾

「EQA」を発売

- ・ 「ちょうどいい」サイズで使い勝手に優れる本格的な純電気自動車
- ・ 66.5kWhのリチウムイオンバッテリーを搭載し航続距離410km^{*1}(WLTCモード)を実現
- ・ 月々定額プラン「メルセデス・スタイル」をご用意。充実のバッテリー保証と併せて、安心のEVカーライフ
- ・ 全国約21,000基での充電サービス利用が1年間無料
- ・ 全国221のサービス拠点でアフターサービスを受けることが可能

*1: WLTCモード一充電走行距離

*2: 車両の状態や走行距離の超過等により満了時に追加費用が必要となる場合があります。

メルセデス・ベンツ日本株式会社（社長：上野金太郎、本社：東京都品川区）は、EQCに続く純電気自動車第2弾となる「EQA」を発表し、全国のメルセデス・ベンツ正規販売店ネットワークを通じて本日より発売します。

EQAは、全長 4,465 mm、全幅 1,835 mm^{*3}、全高 1,625 mmと日本の道路環境下において取り回しのよいサイズでありながら、SUVとしての日常の使い勝手も両立させた電気自動車です。また、410 km^{*4}(WLTCモード)と十分な航続距離を実現しています。また、これまでのメルセデス・ベンツの特長である安全性、操縦安定性、快適性、利便性、品質などを高いレベルで並立させています。さらにお客様が電気自動車を購入するに際しての不安を解消する数々のサービスもご用意しております。これらのハード面、及びソフト面の充実により、電気自動車として強く意識するのではなく、従来と同じような生活スタイルでご使用いただけることを目指しています。

*3: AMGラインを選択した場合の全幅 1,850 mm

*4: WLTCモード一充電走行距離

パワートレインと航続距離

「EQA」はフロントアクスルにモーターが搭載され前輪を駆動します。最高出力は190PS(140kW)、最大トルクは370N・mを発揮します。十分な加速力を持ちながら、従来の自動車からの乗り換えであっても違和感を感じないスムーズな制御がされています。車体へのモーターの搭載方法を工夫し、モーターからの振動や騒音が車内に伝わらないよう配慮した結果、従来の電気自動車よりもさらに静粛性を高めています。



高電圧バッテリーはリチウムイオンを採用しており、前後アクスル間のフロア部に搭載されています。容量は66.5kWh、航続距離は410km^{*5}となります。

6.0kW^{*6}までの交流普通充電と、100kWまでの直流急速充電（CHAdeMO規格）に対応しています。また、電気自動車でありながら、先進性の表現だけでなく、これまでのメルセデス・ベンツの特長である安全性、操縦安定性、快適性、利便性、品質などを高いレベルで実現しています。

*5: WLTC一充電走行距離

*6: 日本における使用で想定される200V・30A充電の場合

効率的な回生制御

EQAは、航続距離を伸ばすために、大型の高電圧バッテリーを採用するだけでなく、効率的な回生制御を採用しています。

回生ブレーキの強度は 5 段階の手動設定が可能です。パドルは左側が回生レベルの上昇、右側が低減のスイッチとなっており、以下の段階が設けられています。

- D+ : コーステイング
- D : 軽度の回生ブレーキ
- D- : 中程度の回生ブレーキ
- D-- : 強度の回生ブレーキ(ほとんどの場合、回生ブレーキだけで十分な減速が得られます)
- D Auto : 前走車との車間距離、登坂・降坂などの道路状況などを加味し、最適な強度の回生ブレーキ

なお、完全に停車させるときは、回生ブレーキの設定に関係なく、これまでと同様のブレーキ操作を行う必要があります。

デザイン

EQAのデザインは、メルセデス・ベンツのデザインの基本思想である「センシュアル Sensual Purity ピュリテイ」(官能的純粋)をより先進的に表現する「プログレッシブ・ラグジュアリー」というコンセプトの下にまとめられています。

エクステリアデザインは、前後のオーバーハングが短く、パワフルでありながら、クーペのようにスタイリッシュで、曲線を用いたデザインが特徴の都市型SUVのプロポーションです。

フロントには、中央にスリーポイントスターを配したブラックパネルグリルを採用しています。また、水平に伸びる光ファイバーの帯がフルLEDヘッドライトのデイトタイムランニングライトを結び付ける、昼夜を問わず容易に識別されるデザインとなっています。AMGラインを選択すると、フロントのブラックパネルグリルにハイグロスブラックのフレームとツインルーバーがあしらわれ、引き締まったスポーティな印象を与えます。

サイドビューは全体としてメルセデス・ベンツの都市型SUVの特徴である、シンプルなか強さと、リアエンドにむかってなだらかに下降していくルーファインと上下方向にスリムなサイドウィンドウを採用し、スタイリッシュさを表現しています。Aピラーの下端部には青文字の“EQA”バッジがあしらわれています。標準仕様には、空力を追求した18インチの5スポークアルミホイール、AMGライン仕様には繊細なデザインが特徴の20インチのAMGマルチスポークアルミホイールを採用しました。

リアエンドにおいても、メルセデスEQ独自のデザインを取り入れています。LEDリアコンビネーションランプは、中央に向けて次第に細くなるLEDのライトストリップに滑らかに一体化されており、リアビューの幅を強調するとともに、先進性を表現しています。

インテリアにもEQ独自のデザイン要素が採用されています。助手席前方のインストゥルメントパネルには、スパイラル調(バックライト付)インテリアトリムが採用され、夜間には、アンビエントライトの設定により64色から選択できるバックライトが先進性を表現します。円形のエアアウトレットは、ジェットエンジンのタービンを想わせるスポーティなデザインを採用しており、内部のタービンブレードがローズゴールドとなります^{*7}。標準仕様のインテリアにはシート中央部分がローズゴールドのファブリック、その他の部分がチタニウムグレーのレザーARTICOとなるデザインが採用されます。このインテリアは、サステナビリティにも配慮し、PETボトルからのリサイクル原料で作られたファブリックを使用しています。AMGライン仕様にはレッドステッチ入りのレザーDINAMICAシートが採用され、オプションでブラックのレザーシートも選択することができます。

*7: AMGラインを選択した場合はシルバーになります。

セーフティ

バッテリーは堅牢なフレームの中に納められており、従来アンダーフロアのクロスメンバーが担っていた構造機能も果たしています。バッテリー前部に設けたバッテリーガードは、異物の侵入からバッテリーを保護しています。

EQAのクラッシュテストは、メルセデス・ベンツの通常の非常に厳格なプログラムに従って実施されました。バッテリーとすべての通電部品に対する厳しい要件も同様に適用されています。

また、安全運転支援システムも標準装備とし、アクティブセーフティも追求しています。(詳細は6ページ以降に記述)

MBUX(メルセデス・ベンツ ユーザー エクスペリエンス)

EQAにはテレマティクスやMercedes me connectにも次のMercedes-EQ専用のプログラムが用意されます。

- Electric Intelligence ナビゲーション
- 充電ステーション情報
- 出発時刻・プリエントリークライメートコントロールの設定
- エナジーフローや電費情報の表示
- 最大充電電流の設定

また、自然対話式音声認識機能を備えた、対話型インフォテインメントシステム「MBUX」では、従来の会話の他、「充電ステーションを探して」、「8時までには車のクライメートコントロールを設定して」など、純電気自動車固有の機能にも対応しています。

さらに「Electric intelligence ナビゲーション」は、ナビゲーションのマップデータから得た勾配情報、充電ステーションの位置情報、車両の充電状況及び気温情報などを総合的に判断し、どこで充電すべきかも含めた適切なルートを案内します。また、充電ステーションの情報をナビゲーション上に表示することができます。

安心のEVカーライフと充電サービス「Mercedes me Charge」

初めて電気自動車の保有を検討されるお客様の不安を一掃することができる、安心のプログラムを揃えました。

- 1) 保険料、税金、メンテナンス費用をまとめて月々定額にできる「メルセデス・スタイル^{*8}」をご用意。
- 2) 新車購入から5年間または10万kmのいずれか早い方まで、一般保証修理/定期メンテナンス(点検整備の作業工賃・交換部品)/24時間ツーリングサポートが無償で提供される保証プログラム「EQケア」が適用。高電圧バッテリーは

8年または16万km以内で、サービス工場の診断機により高電圧バッテリー残容量が70%に満たないと診断された場合の保証を付帯

- 3) EQケア期間中、ご希望のモデルを5回無料でご利用いただける貸出サービス「シェアカー・プラス」
- 4) 納車時に車載される専用の充電カードを使用し、全国約21,000基ある提携充電ネットワークでEQAが充電可能、かつ充電利用料及び月額基本料は1年間無料
- 5) 6.0kW(30A)対応の交流普通充電器本体を無償提供するほか、設置にかかる費用負担を軽減するため10万円のサポートを実施*9

*8: 残価保証リース。車両の状態や走行距離の超過等により満了時に追加費用が必要となる場合があります。

*9: 本サポートは充電用ウォールユニット無償提供を希望されたお客様が対象となります。また、設置にかかる工事費用は10万円を超える場合があります。なお、本キャンペーンは予告無く終了する場合があります。

テレマティクスサービス「Mercedes me connect」

自動車が通信することによりお客様の利便性を向上する先進的なテレマティクスサービス「Mercedes me connect」は、「24時間緊急通報サービス」などを最長10年間無償でご提供する「安心安全サービス」、「Send2Car」などを3年間無償でご提供する「快適サービス」の2つのサービスカテゴリから構成されます。

「安心安全サービス」

- 24時間緊急通報サービス: 事故検知時(エアバッグ、シートベルトテンショナー展開時)または車内にあるSOSボタン押下時に、コールセンターが消防に連絡します。
- 24時間故障通報サービス: ツーリングサポートが必要な際に、meボタンを押すとツーリングサポートセンターにつながります。

「快適サービス」

- リモートウィンドウ & サンルーフコントロール: スマートフォンの操作でウィンドウやスライディングルーフの開閉ができます。
- リモートドアロック&アンロック: スマートフォンの操作で車両ドアのロック、アンロックができます。
- リモート(車両)ステータス確認: 車両の走行距離、バッテリー残量、平均電費等の状態をアプリ等で確認できます。
- 駐車位置検索: 駐車した車両の位置をアプリの地図上に表示します。
- Send2Car: スマートフォンから、ナビゲーションの目的地を遠隔設定できます。

また、オプション設定のナビゲーションプラスパッケージを装着すると、Mercedes me connectのナビゲーションサービス(天気を地図上に表示)をご利用頂けます。

ラインアップ

メーカー希望小売価格(消費税込み)は以下の通りです。

モデル	ステアリング	パワートレイン	メーカー希望小売価格*10 ()内は消費税抜き車両本体価格
EQA 250	右	非同期モーター1基 (asynchronous motor)	¥6,400,000 (¥5,818,182)

*10: 上記のメーカー希望小売価格は、付属品価格、税金(消費税を除く)、保険料、登録に伴う諸費用を含まない車両本体価格です。また、「自動車リサイクル法」に基づく、リサイクル料金が別途必要となります。メーカー希望小売価格は参考価格です。価格は販売店が独自に定めておりますので、詳しくは各販売店にお問い合わせ下さい。

EQA に搭載される安全運転支援システムの詳細説明

「インテリジェントドライブ」

高度化されたステレオマルチパーパスカメラとレーダーセンサーの働きにより周囲の交通状況をよりの確に把握することができるようになり、機能が大きく強化されました。

- ・アクティブディスタンスアシスト・ディストロニック（自動再発進機能付）
- ・アクティブステアリングアシスト

「アクティブディスタンスアシスト・ディストロニック（自動再発進機能付）」は、ステレオマルチパーパスカメラとレーダーセンサーにより、高速道路などの走行時に先行車を認識して、速度に応じて車間距離を調節します。減速が必要な場合、アクセルおよびブレーキを自動調整してスムーズに減速し、先行車が停止した場合は自車も停止します。また、新たに停止している先行車の検知も可能となりました。先行車および停止中の車両との距離が突然縮まった場合には、警告灯と警告音でドライバーに知らせます。

自動再発進機能も備わり、高速道路での渋滞時に自動停止した際、30秒以内に先行車が発進した場合は、ドライバーがアクセルを踏まなくても自動で再発進します（一般道では3秒以内）。30秒以上停止していた場合は、アクセルを軽く踏む、またはステアリング上のスイッチを使用して再発進が可能です。

「アクティブステアリングアシスト」は、車線のカーブと先行車を、車線が不明瞭な道ではガードレールなどを認識し、車間を維持しながらステアリング操作をアシスト^{*12}します。

*11: アクティブディスタンスアシスト・ディストロニック（自動再発進機能付）作動速度範囲: 0~約 210km/h
設定可能速度範囲: 約 20~210km/h

*12: 車線が不明瞭な場合のアクティブステアリングアシスト作動範囲: 0~約 130km/h

- ・渋滞時緊急ブレーキ機能

ステレオマルチパーパスカメラとレーダーセンサーで、先行車およびその左右の車線を監視します。突然渋滞の最後尾が現れた場合などに、前走車との衝突の危険を検知します。その左右などに回避スペースが無いと判断すると、即座に自動ブレーキが作動し、衝突回避または被害軽減を図ります。回避スペースがある場合は、ドライバーの回避操作を優先します。ただし、ドライバーが反応しない、または回避操作が遅れて衝突が回避できないと判断した場合には、即座に自動ブレーキが作動します。さらに、渋滞末尾で回避操作を行う空間的余裕がない危険な状況を検知して、通常よりはるかに早い段階でブレーキを自動で作動させる機能も搭載しました。

- ・アクティブレーンチェンジングアシスト

高速道路を走行時にアクティブステアリングアシストが起動している際に、ドライバーがウインカーを点滅させると 3 秒後に車両周囲を監視しているセンサーが他の車両などとの衝突の危険が無いことを確認し、安全が確認された場合に自動で車線を変更します。また、ドライバーがウインカーを作動させたときに周囲の状況により車線変更ができない場合でも、10 秒以内であれば、システムが車線変更できるかどうか確認し続け、自動で車線変更を行います。その際、作動状況をマルチファンクションディスプレイに表示します。

*13: 作動速度範囲: 約 80km/h~180km/h（一般道での利用不可）

・アクティブエマージェンシーストップアシスト

アクティブステアリングアシストが起動している際に、ドライバーが一定時間ステアリング操作を行わない場合、警告灯と警告音によってステアリングを握るよう促し、それでもドライバーがステアリング、アクセル/ブレーキ、タッチコントロールボタンの操作の反応が無い場合は、さらに警告音を鳴らしながら、緩やかに減速して停止します。また、車両停止後は自動的にパーキングブレーキがかかることで、後方からの衝突による二次災害を防止します。

・アクティブブレーキアシスト(歩行者/飛び出し/右折時対向車検知機能付)

先行車、前を横切る車両や合流してくる車両、歩行者、路上の物体などとの衝突の危険性を感知すると、ディスプレイ表示や音でドライバーに警告します。必要な場合はシステムが衝突を回避するために強力な制動力を発揮できるようブレーキ圧を高めます。ドライバーが反応しない場合、システムが衝突を避けられないと判断して、最大のブレーキ力で自動緊急ブレーキが作動します。衝突の回避もしくは被害軽減を効果的にサポートします。なお、交差点での車両飛び出しにも対応します。また、対向車線を横切って右折しようとするときに、対向車線を直進してくる車と衝突する危険がある場合、通常の車速範囲内であれば自動ブレーキが作動します^{*17}

*14: 作動速度範囲: 約 7~250km/h

*15: 歩行者検知機能 作動減速範囲: 約 7~70km/h

*16: 作動速度範囲は、気象条件や道路状況等により変動することがあります。

*17: センターライン(実線、破線、白色、黄色いずれでも可)のある道路で、ドライバーによる進路変更の意思表示があり(ウインカー操作)、かつ車線境界を越えずに車両を停止させることが可能な場合。

・緊急回避補助システム

車両前方にいる車道横断中の歩行者などとの衝突の危険を検知すると、システムが正確なステアリングトルクを計算して、ドライバーのステアリング操作をアシストします。また、回避後の車線復帰も同様にサポートします。

*18: 作動速度範囲: 約 20~70km/h

・トラフィックサインアシスト

一般道や高速道路を走行中、カメラが制限速度などの標識を読み取り、ディスプレイに表示し、制限速度を超えた際には警告音を出してドライバーに注意を促す機能も搭載します。

・アクティブレーンキーピングアシスト

フロントウインドウのステレオマルチパーパスカメラが車線を検出し、フロントホイールが走行車線を越えたと判断するとステアリングを断続的に微振動させてドライバーに警告します。ドライバーが反応しない場合は自動補正ブレーキによって車両を車線内に戻そうとします。なお、破線の車線走行時には隣車線の車両もしくは対向車と衝突の危険がある場合にのみ作動します。

*19: 作動速度範囲: 約 60km/h~200km/h

・アクティブブラインドスポットアシスト(降車時警告機能付)

リアバンパー左右のレーダーセンサーにより、車両の斜め後ろのミラーで見えない死角エリアに車両や自転車がいてることを警告します。さらに、30km/h 以上で走行時に側面衝突の危険がある時にはブレーキを自動制御して、危険回避をサポートします。追い越し車線に移ろうとして斜め後ろにいる車両に気づけなかった時など、ドライバーの不注意によるミスを予防し、安全な走行を支援します。また、イグニッションオフから 3 分間、障害物が後方から近づくと、

サイドミラー外側の警告灯が点灯し、さらにドアを開けようとする、警告音を発することで、死角から近づく障害物と、開けたドアが接触することを防止する「降車時警告機能」を追加しました。

*20: 作動速度範囲: 約 12~200km/h

*21: 自動コース修正作動減速範囲: 約 30~200km/h

ドライバーを支援するその他のシステム

・ドライブアウエイアシスト

車両前方もしくは後方 1m 以内に障害物があり、その方向に進むギアを選択した場合、アクセルを強く踏んでも時速 2km/h 以上の速度が出ず、警告音によりドライバーに誤操作の可能性があることを警告します。

*22: 停止した際に、一旦 P にシフトした後、D か R に入れる必要があります。通常走行中に停止し、P にシフトせずに再発進をする場合は、本機能は作動しません。

*23: 時速 2km/h で走行し、警告にも関わらずドライバーがブレーキを踏まない場合は障害物に衝突します。

*24: 停止した際に障害物から 1m 以上離れている場合、本機能は作動しません。

・360° カメラシステム

フロントグリル、左右のドアミラー、リアライセンスプレート上方に 4 つの広角・高解像度カメラを備え、合成処理された周囲の状況をモニターに表示します。自車を真上から見ているような「トップビュー」など、車両周辺の状況が直観的に把握できます。



メルセデス・ベンツ EQA 250 (欧州仕様車)